

Special Royal Concert

上皇后美智子さまの歌を歌う 鮫島有美子さんの ステージをお届けします。

日本を代表するオペラ歌手で、NHK「紅白歌合戦」にも出場経験のある鮫島有美子さん。天皇・皇后両陛下（上皇・上皇后両陛下）御在位三十周年式典では、両陛下を前に、美智子さまの子守歌「おもひ子」を歌われました。両陛下が沖縄訪問を機に作詞・作曲された琉歌「歌声の響」はじめ、両陛下の歌のすばらしさを広めておられます。美空ひばりさんへのオマージュ曲も含め、年末のひとときに優しい歌声をお楽しみください。



鮫島有美子（さめじまゆみこ）プロフィール

東京都生まれ。東京藝術大学声楽科、同大学院修了。

1975年、二期会オペラ「オテロ」のデズデモナ役で主役デビュー。その後、ベルリン音楽大学に留学。ドイツを拠点にヨーロッパ各地で演奏活動を始める。1981年、ドイツ・ウルム 歌劇場の専属歌手となる。1985年、「日本のうた」（日本コロムビア）でレコードデビュー。

CDは「ザ・ベスト鮫島有美子が歌う日本のうた」「ザ・ベスト鮫島有美子が歌う世界のうた」（共に日本コロムビア）など多数。著書に「歌の翼に」（音楽之友社）、「プラタナスの木陰で」（時事通信社）。1990年、日本ゴールドディスク大賞。1990年、NHK 紅白歌合戦出場「ぼだい樹」を歌唱。1992年から2008年まで、日本の代表的オペラ「夕鶴」の“つう”を演じる。

2015年、CDブック「天皇陛下御作詞皇后陛下御作曲歌声の響」（朝日新聞社）、

2016年、CDブック「皇后陛下美智子さまの子守歌 おもひ子」（マガジンハウス）、

2018年、内藤濯和歌／皇后陛下御作曲「星の王子の・・・」のCDブックが、文藝春秋より刊行。

2022年、CD「ひばりさんへのオマージュ」が日本コロムビアより発売。